

# 四国電力 伊方原子力が運開

## 四国初の原子力発電

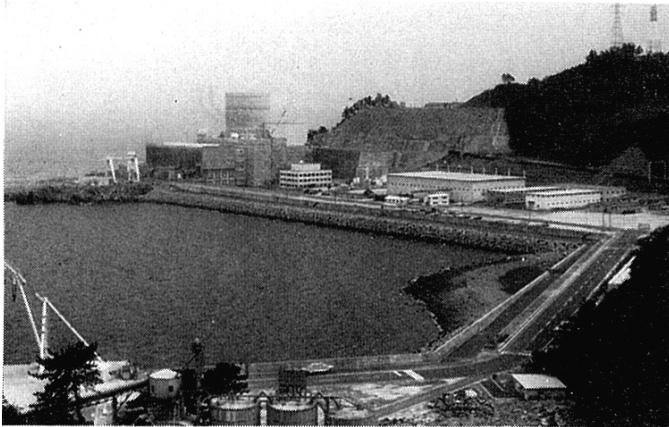
〔伊方＝9月30日〕愛媛県西宇和郡伊方町九町越に建設が進められていた四国電力株式会社伊方原子力発電所1号機（PWR型、出力56万6千KW）は、9月30日、使用前官庁検査に合格し、営業運転を開始した。

当社は、三菱重工業株式会社高砂製作所からタービン発電機の据付など2次系全般の工事を受注、49年11月に伊方建設所を設置して本格的な工事に取り掛かり、途中、地理的条

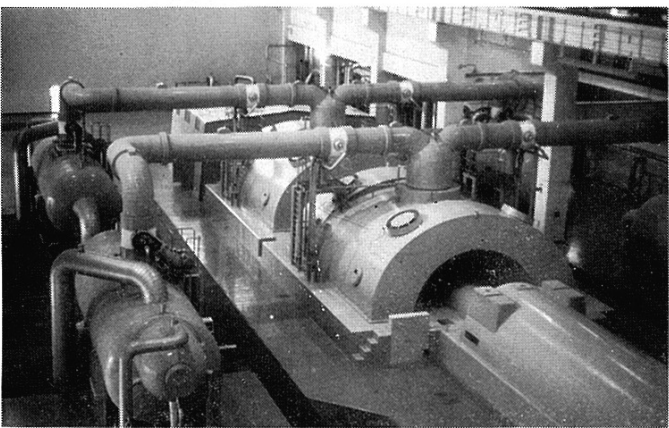
件による機材搬入の困難さなど、多くの障害を克服しながら工事を進めてきた。

さる1月29日初臨界に達した伊方1号機は、2月4日通気を行ない、その後、慎重かつ入念な試験、点検を繰り返して安全性を確認してきた。9月30日行われた国の使用前官庁検査では、係官の厳しいチェックを受け、午後3時30分無事合格、営業運転を開始した。

伊方1号機は、わが国で14基目、四国では初めての原子力発電所で、軽水冷却加圧水型原子炉を採用、出力は56万6,000KWである。その安定供給運転が期待されている。



△ 営業運転を開始した伊方原子力発電所



△ 出力56万6,000KWタービン発電機

### 組合新役員決まる 本部三役を重任

さる10月23日、西日本プラント工業労働組合の第16回定期大会が開催され、53年度組合本部三役ならびに執行委員（支部委員長）の承認がなされた。

- |        |       |
|--------|-------|
| 執行委員長  | 辻 武徳  |
| 副執行委員長 | 瓜生 昭  |
| 書記長    | 松尾 茂従 |
| 執行委員   |       |
| （福岡）   | 江口 良道 |
| （小倉）   | 是末 欣嗣 |
| （苅田）   | 楠木 正  |
| （大牟田）  | 西村 信之 |
| （大村）   | 長与 晴夫 |
| （唐津）   | 藤田 但馬 |
| （大分）   | 小柳 勇治 |
| （新相浦）  | 友広 勲  |
| （豊前）   | 岳藤 武雄 |
| （玄海）   | 合戸 康夫 |

### 資格取得おめでとう

- 消防設備士〔甲種第一類〕
  - （本店）阿部栄二、軸丸達生、（玄海）加藤雅宜、（新小倉）戸木田祥児、（苅田）上蘭博己、（北エル）森正夫、（唐津）小長谷辰臣
- 〔甲種第四類〕
  - （本店）江口良道、高島勝重、因幡三郎、猿渡茂、（相浦）大平辰臣、（玄海）合戸康夫、（大牟田）古閑睦治、（北エル）森正夫、（新小倉）是末欣嗣、坂井輝生、（豊前）末久喜一、（戸畑出）松永良明、龍池隆義、（唐津）小長谷辰臣
- 〔乙種第七類〕
  - （玄海）合戸康夫

### 〈福岡市溶接技術コンクール〉

## 河野芳弘さんが金賞獲得

さる8月21日に行われた「福岡市溶接技術コンクール」で、当社から参加した河野芳弘さんが金賞を獲得した。

この溶接コンクールは、溶接技術の向上を図り、溶接振興の一助とするため、福岡市、福岡商工会議所、福岡機械金属工業会、福岡溶接協会の主催で毎年行われているもの。今年は、さる8月21日福岡市東区千早の福岡専修職業訓練校で行われ、51名が参加した。

当社からは河野芳弘さん、野本則彦さんの2名が参加、厳重な審査の結果、河野さんが51名中9位

で金賞に入賞した。野本さんはおしくも26位となった。

授賞式は10月11日商工会議所で行われ、講評のあと各受賞者にメダルが贈られた。



河野芳弘さん

## 高卒者定期採用試験行う

### 各地から多数の応募

〔本社＝10月3日〕当社は、10月3日午前9時45分より本店会議室で来年度高等学校卒業予定者の定期採用試験を行った。

当社への就職希望者は、一昨年あたりから急激に増加しているが、今年も九州・山口の各高校から100名を超える応募があった。

9月3日の試験当日は、あいにくの雨模様となったが、朝早くから受験者が詰めかけ、事務、機械、電気、原子力とそれぞれに分かれて、緊張した面持で試験問題と取り組んだ。

なお、大卒者の採用試験は11月1日に行われる。



△ 試験問題と取り組む受験生

## （火力）永年勤務者表彰

### 当社から4名が受賞

昭和52年度火力発電大会（火力発電技術協会主催）がさる9月20日から3日間開催されたが、この大会で火力・原子力永年勤務者表彰が行われ、当社から4名が表彰を受けた。

この永年勤務者表彰は、火力および原子力発電所（建設所を含む）の現場に満25年以上ならびに満30年以上勤務した技術職の者に贈られるもので、当社では昨年10名が

受賞しているが、今年も25年勤務、30年勤務それぞれ2名、計4名が受賞した。

今年度受賞者は次のとおり

- 25年勤務
  - 太田資信
  - 福島 実（九電出向者）
- 30年勤務
  - 植村元次（九電出向者）
  - 原 義視（九電出向者）

### 主要人事異動

- 〔9月19日〕
  - ▷大村事業所主任＝技師補 南州任（豊前建設所主任）
- 〔9月20日〕
  - ▷新小倉建設所長代理＝技師 辻芳孝（豊前建設所長代理）
- 〔10月1日〕
  - ▷安全管理部長代理＝嘱託副参事 平島惇（安全管理部付、課長待遇）
  - ▷安全管理部付主査＝嘱託副参事 阿部二三（安全管理部長代理）
  - ▷新相浦事業所主任＝技師補 藤野末春（戸畑火建設所主任）
  - ▷大牟田事業所主任＝技師 牛野辰己（伊方建設所主任）
  - ▷営業部営業課副課長＝主事補 松岡信孝（営業部営業課）
  - ▷経理部管理課主任＝書記 永利英喜（経理部管理課）
- 〔10月11日〕
  - ▷石川建設所主任＝技師補 横山英史（豊前建設所主任）

### 〈安全ミニニュース〉

## あわてるな

### 準備体操の効用

海やプールで泳ごうとするときには、水に入る前に準備体操をやってください。いきなり飛び込むと、心臓などにも悪く、泳いでいるうちに手足のけいれんを起こしたりします。

野球選手が試合の前に、軽い練習をやるのも同じ理由からです。作業の場合にも、このことを心得ておかなければなりません。いきなり重い物を持ち上げてねんごを起こしたり、腰にひびいて、いわゆる「ギックリ腰」になることがよくあります。

一般には、腰痛症とか、腰部ね

んどがかいわれますが、痛みが激しくて歩くこともできず、たいへん苦しみます。

始業前の体操は、かなり効果があるようで、ある職場で、運搬作業の前には必ずやることを実行したら、いままであった筋力がいなくなったといえます。

また、作業のやり方にもムリがないようにしなければなりません。手のさきや腕だけで重い物を動かそうとしたり、背のびしたままで力を入れすぎたりすることは危険です。

すべらない履物を用い、もち上げかた、おろしかた、足のかまえなど

の正しいやり方を決めて、これを守らなければなりません。おれは力には自信がある、などといって乱暴な動作をやる人がありますが、戒めるべきです。

軽い準備運動が、心身によい影響を与えることは、まちがいありませんが、仕事の間にやるのも有効で、疲れをとり、気分の転換に役立ちます。

現場作業の悪いくせで、いつもからだを動かしているのだから、いまさら運動などしなくてもと考えがちですが、それはまちがいです。作業のために使うのは、多くの場合、からだのある部分で、腕や足、腰などにかたよります。

体操といっても、そんな改まったものでなくても、手足や首をグルグルまわし、腰を動かすような、簡単な運動でよいのです。作業の前後に、仕事の合い間に、やってみてください。